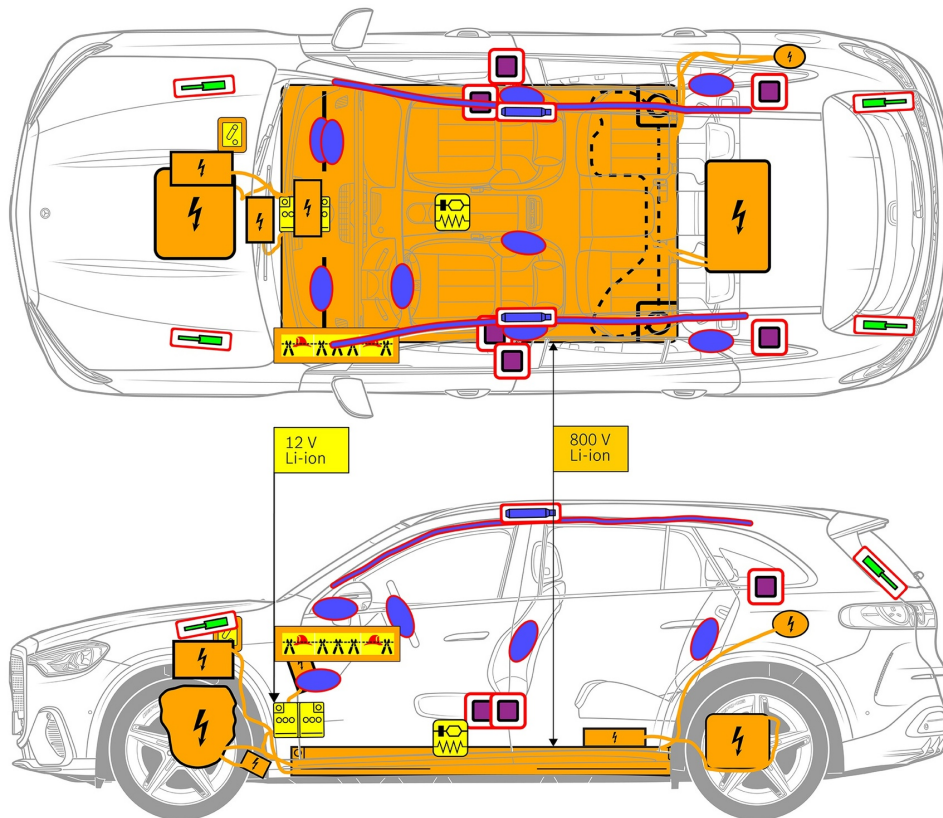
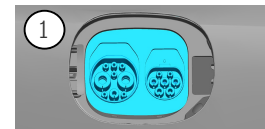
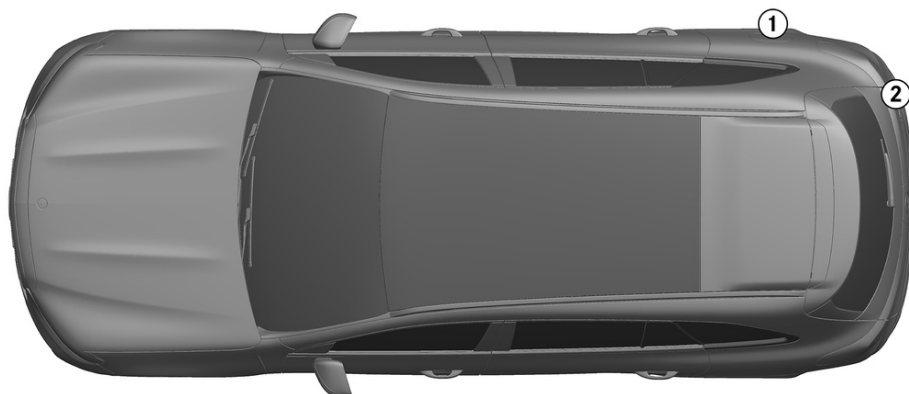




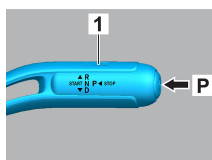


1. 識別／確認

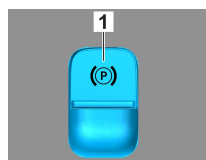


2. 固定化／安定化／持ち上げ

パーキングブレーキ

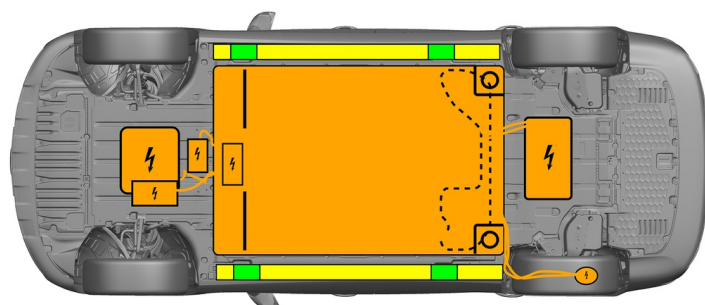


検出ブレーキ



セレクトレバー(1)のスイッチPを押します。パーキングブレーキは自動的に有効になります。

電動検出ブレーキ (1)



- 適切な持ち上げ点
- サイドの適切な安定点
- 高圧バッテリー

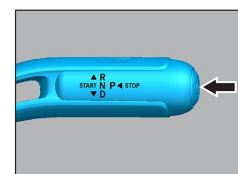
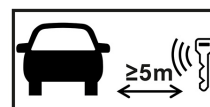


救出時にシルやアンダーフロアのさらなる変形（例えば油圧装置によるサポート）を避けてください。

3. 直接的なハザードの無効化／安全規制

イグニッションをオフにする：

1. イグニッションをオフにします：セレクトレバーの「START/STOP」を押します。
2. 電子キーは車両から少なくとも5メートル離れた場所に保管します。



エンジン音がしないからといって、車両のスイッチが切れているわけではありません：車両が完全に駐車されるまで、静かな移動または即時の再始動が可能です。適切な保護具を着用すること。



車両が運行停止になるまでの間、再スタートが可能です。

高電圧システムの停止



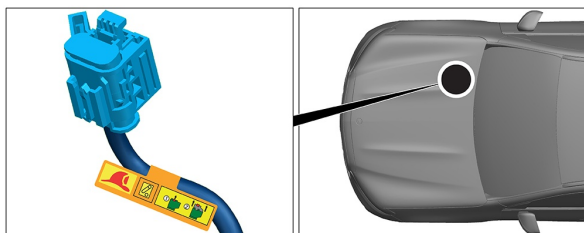
エアバッグとベルトテンショナーが展開された事故の場合、高電圧システムは自動的にオフになります。



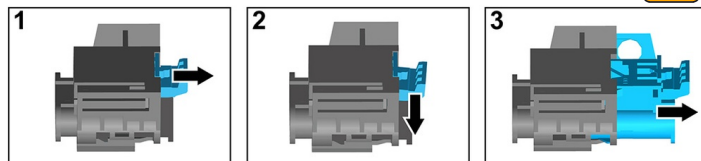


それ以外の場合は、以下の手順で高電圧システムを停止してください：

オプション1: 高圧パワーダウン装置



高圧パワーダウン装置は、助手席側のエンジンコンパートメントにあります。

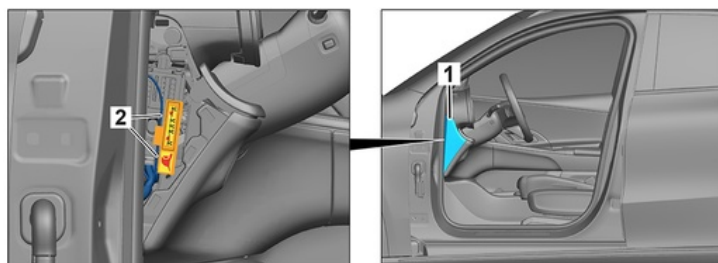


- (1) ロック解除を引く
- (2) ロック解除を下に押す
- (3) スイッチを引き抜く



オプション2: 代替高圧パワーダウン装置

代替高圧パワーダウン装置は、運転席側コックピットの安全装置ケースのカバー下にあります。標識で示されています。



カバー(1)を取り外します。印をつけた箇所(2)でケーブルを切断します。



高電圧ネットワークに残留電圧がないことを確認するため、電源を切ってから約20秒間待ってください。



エアバッグやシートベルトテンショナーなどのパッシブ安全システムは、引き続き12Vの電源から電圧が供給されます。

12Vバッテリーの接続を外す

1. 12 Vバッテリーは、インストルメントパネル下にあります。
2. フロント助手席側フロアマット (1) および フロアカバー (2) を取り外します。
3. 12 Vバッテリーのマイナスケーブル (3) をボルト接続部でゆるめ、意図せぬ接触を防ぐために固定します。

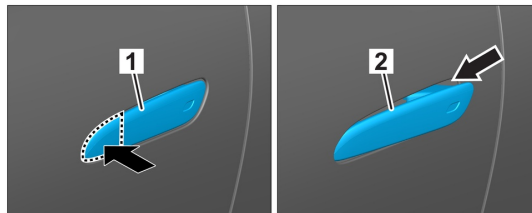


12Vバッテリーを取り外すと、パッシブセーフティシステム（エアバッグおよびシートベルトテンショナ）は無効化されます

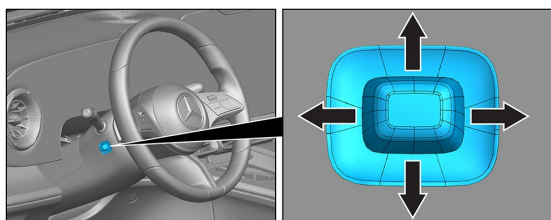


4. 乗員へのアクセス

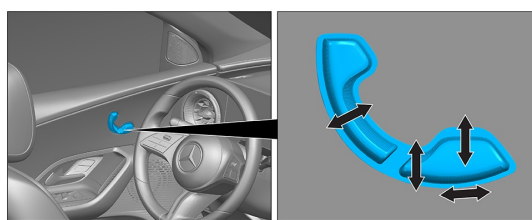
乗員を解放するときは、1ページの情報に従って乗員保護装置のコンポーネント（特に着火式エレメント）を考慮する必要があります。



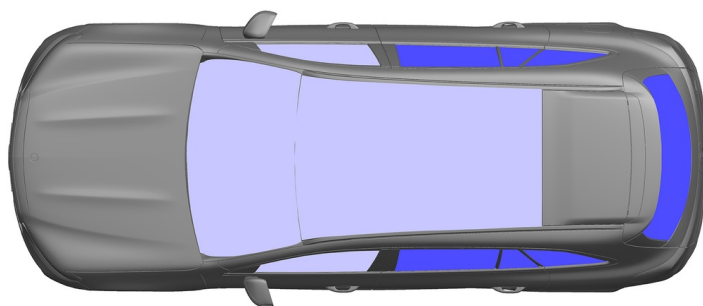
1. 格納されたドアハンドル(1)の後ろに、上から平らな非金属の物を押し、レバーで少し外側に動かします。2. 下からドアハンドル(1)の後ろに手を伸ばし、抵抗がなくなるまで外側に引っ張り、持ちます。



ステアリングホイール調節



シート調節（電動）



VSG : 合わせ安全ガラス
ESG : 一重安全ガラス

5. 蓄積されたエネルギー／液体／ガス／固体

		12 V Li-ion
		800 V
		760 ± 10 g



すべての高圧配線はオレンジ色の絶縁体で提供されます。

6. 火災の場合



車両火災の消火には、大量の水(H₂O)を使用してください。
リチウムイオンバッテリーの冷却には、大量の水(H₂O)を使用してください。



警告：バッテリーの点火が可能



高圧バッテリーからクーラントが漏れた場合、熱過負荷により不安定になる場合があります。赤外線熱画像カメラでバッテリーの温度を確認してください。





7. 水没の場合

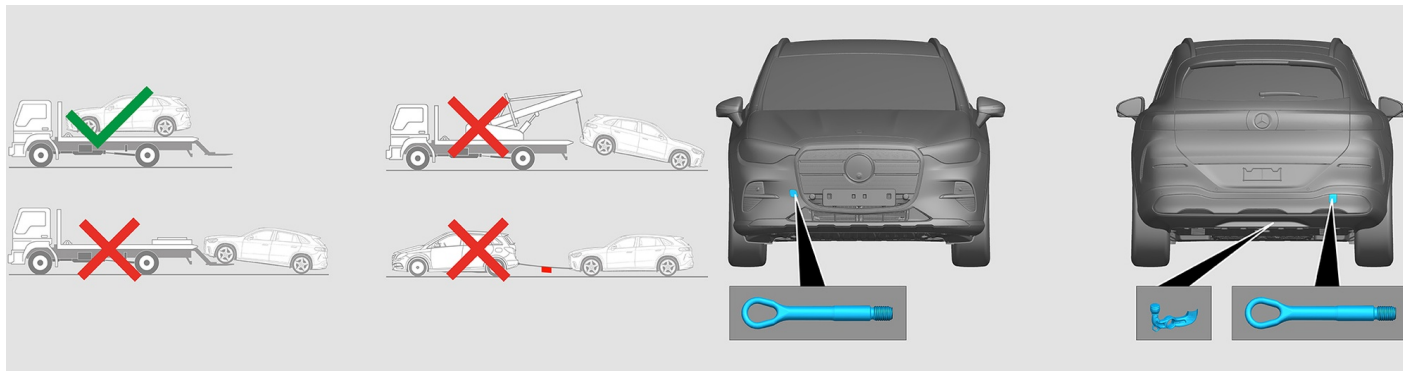
車体に電圧がかかる危険はありません。

車両の引き上げ後：

1. 内部の水を抜きます。
2. 高電圧システムの停止を開始します（3章参照）。

8. 牽引／移動／保管

牽引車や自動車運搬車には、両軸のある車両のみを載せて運搬してください。



他の車両から安全な距離を保ちます。



警告：バッテリーの点火が可能



9. 重要な追加情報

「[乗用車牽引サービスの手引き](#)」を参考にしてください。

注意: 詳しくは、[レスキューガイドライン](#)をご覧ください。

10. 使用したピクトグラムの説明



電気自動車



注意



感電注意



可燃物



健康有害性



腐食性物質



急性毒性



爆発物



水で消火



熱赤外線式カメラ
使用



ボンネット



スマートキーを取り
外す



空調構成部品



低温注意